



人権平和資料館だより

2013. 5

HUMAN RIGHTS & PEACE 第 213 号

人権と平和は
21 世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内 1-1-1

TEL 924-6789 FAX 924-6850

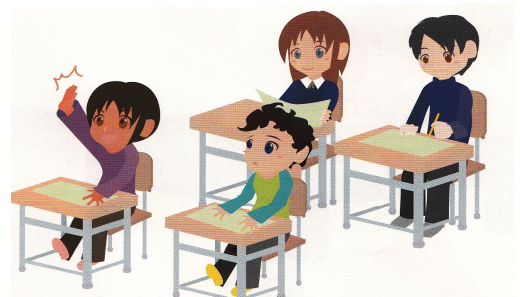
jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp

企画展

「マンガで描く人権」

「人権マンガ」

明王台小学校 5 年生も、漫画で描きました。
みなさんも、来て・観て・考えて！



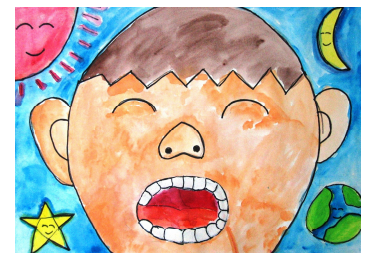
2013 年 4 月 18 日 (木) ~ 5 月 26 日 (日)

「人権マンガ」は、世界人権宣言 60 周年（2008 年）を記念して、日本漫画家協会に所属する 30 名の著名な漫画家が、人権をテーマに描いた絵をパネルにしたものです。

子どもたちは、人権ということ、どう考えているのでしょうか。福山市立明王台小学校 5 年生のみなさんに協力してもらい、家庭のなかで、学校のなかで、友だちとの関わりのなかで感じていることを、絵と文で描いてもらいました。

「この絵は“夢がかなったうれしさ”です。人が悲しんでいるとき、助けてあげられる。いつでもめげずに、毎日を笑って過ごせるようにがんばります。」「りんごがいっぱいある“ステキの木”です。食べると、くやしいことがあったり、悲しいことがあっても、楽しい話をして笑わせてくれます。」

「“平和な世界”すべての広がっている波は、ぼくです。その上に太陽をえがきました。太陽には、地球上の全員が幸せになれるような思いをこめました。」「“みんなの笑い顔”みんなが笑っている姿を書きました。月や太陽や星などが笑っている世界です。」



みんなの笑い顔

世界人権宣言

世界人権宣言は、第二次世界大戦が終わったばかりの 1948 年（昭和 23 年）、第 3 回国連総会で採択されました。

「人権の無視及び軽侮が、人類の良心を踏みにじった野蛮行為をもたらし、言論および信仰の自由が受けられ、恐怖および欠乏のない世界の到来が、…」の前文で始まる宣言は、世界中のすべての人々が、生まれながらにして持っている、最も基本的な権利と自由が大切にされない世界では、平和を実現することが難しいと考えられたからです。



~~見学者の感想から~~

・初めて、福山に来ました。いつも新幹線から見ていた、福山城を見るためでした。市内地図を見て、人権平和資料館があることを知り、立ち寄りました。こんな立派な施設を持っている市は、日本全国でも少ないと思いました。また、見せていただいた館内を案内するビデオの内容も素晴らしく、展示内容も大変参考になりました。

人権・平和に対する貴市の姿勢がよくわかり、これからも充実したものにしていきたいと思います。私の住む市は、2~3年前にやっと非核平和都市宣言をしたところ です。貴市のような、充実した資料館を建設してもらうように、働きかけていきたい と思いました。

・はじめて入館させていただき、知らないことの多さに驚くとともに、あらためて平和の 大切さを実感しました。現在の幸せは、過去の苦労の中から生まれてきたことがわかり ました。過去にもどらないよう、人々の平和な暮らしが続きますことを祈るばかりです。 多くの市民が訪れるべく広報などでPRして、戦争はしてはいけないこと、いまの幸せ を感じ取ってもらえたらと思います。

・戦争について考える、よい機会になりました。私は戦後生まれで、空襲や原爆の被害 について、教科書でしか知りません。こういった資料館があることで、忘れることな く、戦争の記憶が子どもたちに受け継がれるでしょう。わかりやすい展示で、気持ち よく展示物を見ることができました。もっと沢山の人の見学していただきたいです。 小・中学生などの見学は、なされているのでしょうか？

・広島県の運動を、くわしく学ぶことができました。水平運動だけでなく、融和運動に 努力した人たちの、差別のない平等な社会を求めている熱い思いに感動しました。また、 「武一騒動」、「福山騒擾」についても学ぶことができ、大変勉強になりました。 中学校の教員をしていますので、ここで学んだことを、自分の実践に活かしていきた いと思います。改めて歴史を、見つめ直すことができました。

・私は、これまで部落差別は感じたことはありません。福山市出身で進学のため、いま は岡山に住んでいます。大学はいろいろな地域から生徒が集まり、出身地で差別され たような経験はありませんし、「同和問題」という言葉も始めて知りました。そのよう な私には、そもそも「部落問題は何か？」という答えがわかりませんでした。もしか すると、いままで周囲の環境に非常に恵まれており、これから身をもって体験するつ らさなのかもしれません。この問題を、自分の視点で考えていこうと思っています。

・部落差別について、改めて考えさせられる機会となった。しかし、この展示室は、 ある程度、部落問題について知識が必要であると思うので、できれば全国の部落 の実態などの資料もあるとよい。文字資料だけでなく、映像もあるとっと理解 しやすい。